

— 創業塾を開催しました — 本年度は6人参加

本年度も「創業塾」を開催し、10月1日の3回目の講座で修了しました。

この創業塾は、平成22年度に「わたしのお店の作り方」という名称で開始。サービス、小売業などを始めたい人だけでなく、既に商売をしている中で、新しい分野への進出を目指している人や、経営を見直したい人を対象にした事業として、今回が8回目になります。

今年の創業塾は、福知山市を拠点として活躍されている、中小企業診断士の伊東伸氏を講師に迎え、受講者は6人でした。

講義では、創業時の心構えをはじめ、資金の借入方法や新規顧客を増加させるポイント、さらに希望する業種のターゲットをより明確にするために、“ビジネスプラン”を作成する方法なども学んでいただきました。

また、“創業”について、より具体的なイメージを持つことが大切なことから、市内で創業された

2人を招いて、「創業時の心境や事前の準備、今後の目標」などについてを語っていただきました。受講者からは、夢を実現させるための絶好の機会であったこともあり、先輩への質問が飛び交っていました。

舞鶴商工会議所では、今後とも創業に向けた取り組みを強化し、様々な支援に向けて努めていきます。



3回にわたって“創業”を学ぶ

合同就職 フェア

参加事業所は高浜町を含め55社

10月27日、舞鶴市商工観光センターで舞鶴市内の47社と高浜町の8社の参加を得て、「舞鶴市・高浜町合同就職フェア」を開催しました。

昨年に続いての開催で、来年春の卒業予定者や一般の求職者などが多数来場。複数の企業を訪問し希望先を探す人や、目当ての企業に行き熱心に担当者の話を聞く人などが、人生の分岐点をより良い方向へと目指そうとする真剣な雰囲気がただよっていました。

一方、参加事業所は前年から5社増加する中、優秀な人材の採用に向け、インターンシップの受け入れ相談や、パンフレットやチラシの配布、さらには映像などを利用しながら、就職希望者に対して自社の魅力を伝えていました。



真剣な表情で事業所の話を聞く参加者
(10月27日：商工観光センター)

お知らせ

なお来年の2月には、「春のまいづる就職フェア」を開催予定です。参加事業所の募集など、詳細は、舞鶴商工会議所と舞鶴市のHPでご案内します。